

長野県 金崎 隆 (白米を台湾へ)



白米(キヌヒカリ)を平成19年11月に台湾の高級スーパー向けに輸出を開始。20年からは、年2回輸出をしている。

輸出量 19年11月 750kg
20年3月 750kg 20年10月 375kg
21年3月 375kg

テスト輸出量(香港・上海) 20年10月 30kg

【輸出のきっかけ】

- 平成19年11月台湾で開催の「信州長野展」に「金崎さんちのお米」を出展。評判が良かったことから、以降、輸出を継続して行っている。

【販売戦略】

- パッケージ表に「第7回全国米・食味分析鑑定コンクール金賞受賞」を、裏には生産者の顔写真を印刷した。

【工夫した点】

- 米袋を真空パックとして米の品質が低下しないよう配慮した。

【輸出によるプラスの効果等】

- 海外へ輸出することにより、国内でのブランド名が高まった。
- 20年10月に香港、上海へのテスト輸出につながった。

